

2019 緑の募金

ご協力をお願いします

募金期間

春季：3月1日～5月31日

秋季：9月1日～10月31日

目標額

3,200万円

後援：千葉県・千葉県市長会・千葉県町村会

大気中の二酸化炭素が増加し続け地球温暖化が深刻さを増し、大規模な気象災害が多発しています。森林(みどり)は、この二酸化炭素を吸収し蓄え地球温暖化防止に貢献する大切な地球の資源です。森林はさらに、生物多様性の保全や災害の防止、快適な生活環境の形成など多種・多様な機能を持っており、適切な管理により森林を元気にすることで、その機能を十分に発揮することができます。

千葉県では都市化が進む地域も多く森林を身近に感じない人もいますが、こうした機能の発揮や木材の利用を通じて、私たちの暮らしと森林は、いつでもどこでもしっかりと繋がっています。

本年度も、森林(みどり)に親しみ、理解を深め、元気な森林を未来へと繋げていく緑の募金運動に、県民の皆様をはじめ、企業・団体など多方面の御支援と御協力をお願いいたします。



千葉県PRマスコット
キャラクター「チーバくん」
千葉県許諾第A1072-5号

緑の少年団の育成



第38回緑の少年団交流集会・体験林業(大多喜町)

森林ボランティアの育成、活動の支援



県民参加による緑の再生事業・竹の整理伐作業(千葉市)

国土緑化運動ポスター 原画コンクール

子ども達の心の中にみどりを！
— 千葉県知事賞 受賞作品 —



作：田中里歩さん(小2・千葉県在住)
475の小中学校から8,373作品の応募

東日本大震災 復興事業

潮害、飛砂・風害防備等の災害防止機能を有する海岸林は、三方を海に囲まれた千葉県において、極めて重要な森林です。津波被害等が甚大な海岸林において、緑の募金中央事業として、市町村と連携した植樹等を継続して行っています。



山武市復興植樹祭(写真は平成30年3月実施)

公共施設等の緑化



保育園での緑化活動(いすみ市)

緑に親しむ環境整備



樹木ラベル取付け運動(茂原市ほか)

緑の教室等開催



森めぐりツアー(松戸市ほか)

緑の募金は身近な環境の緑化から、森林の整備、緑の普及啓発事業、森林環境学習など様々な緑化事業に役立っています。(写真はその一例です)



公益社団法人 千葉県緑化推進委員会

〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦拓2号580-148

TEL.0438-60-1521 FAX.0438-60-1522

URL <http://www.c-green.or.jp>

この他にも緑化広報誌やホームページによる「みどり」の情報を発信したり、各県から募金の一部を中央(国)に寄せ、国際緑化などにも役立てられています。緑の募金について、当委員会ホームページでも詳しく紹介しております。

平成30年度緑の募金結果報告



今年の「緑の募金実績」

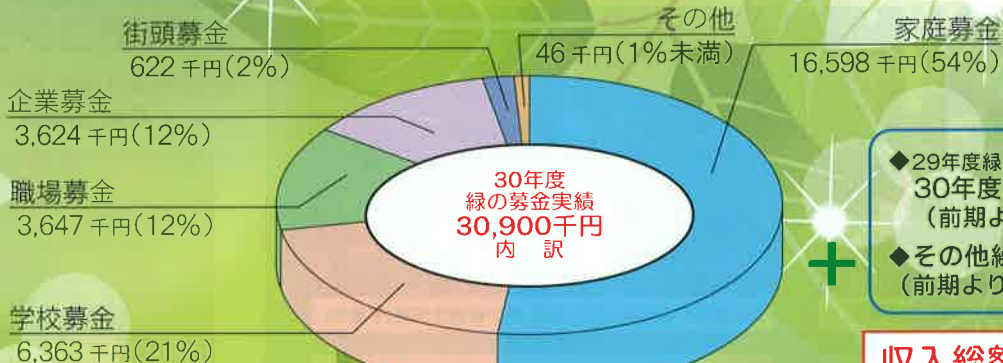
30,900,852円 (H31年1月31日現在)

県民の皆様へ～御協力有難うございました～

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき実施しました平成30年度緑の募金運動は、県民の皆様をはじめ団体、企業等各方面からの温かい御理解と御協力をいただき、多くの浄財が寄せられました。

お寄せいただいた募金は、県民の皆様身近な環境緑化やみどりの保全、ボランティアによる森林整備の支援、次代を担う子供たちにみどりの大切さを伝える活動など、みどりづくりの大きな原動力となりました。

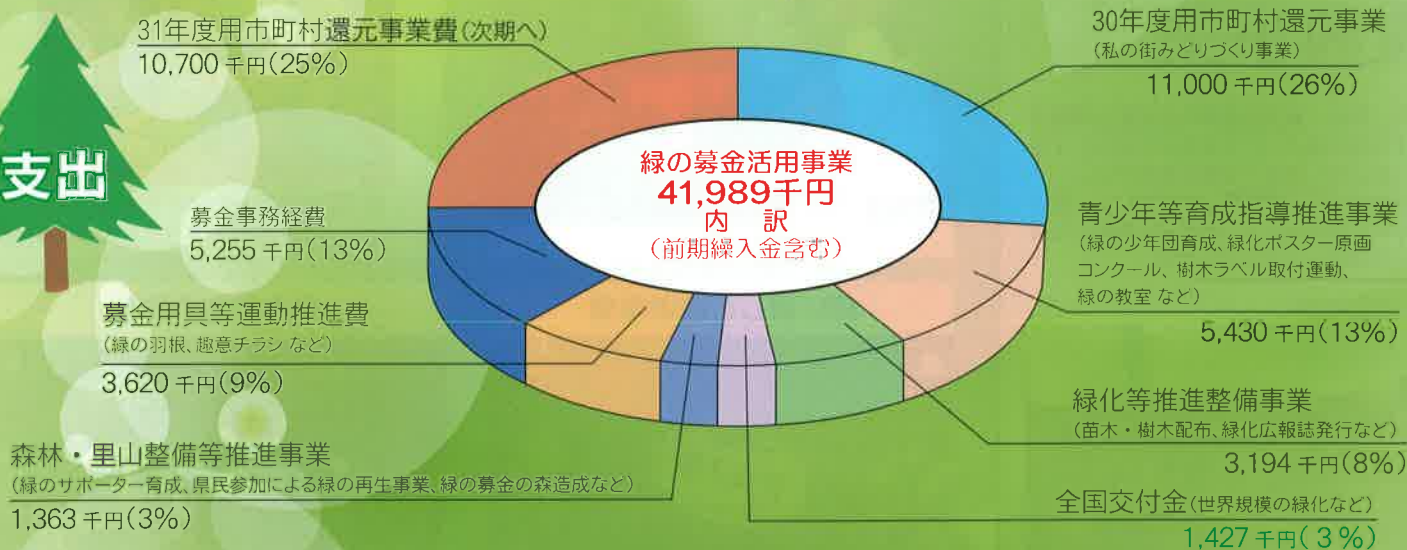
収入



- ◆29年度緑の募金による30年度用市町村還元事業費 (前期より11,000千円)
- ◆その他繰入金 (前期より89千円)

収入総額 41,989千円

支出



※割合(%)については、四捨五入をしているため、内訳の合計が100%にならない場合があります

※6月の定時総会后、緑の募金決算を新聞並びに当委員会ホームページ上にて公告いたします。

緑の少年団を結成しませんか

学校や地域の緑化活動と共に、緑とのふれあいを通じた環境学習などを通じ、子ども達の健やかな成長を願う活動が「緑の少年団」活動です。県内96の学校等によって団が結成されており、緑の募金によってこの活動が支えられています。緑の少年団活動が一層、広まりますよう、結成に御関心の際は、ぜひ緑化推進委員会まで御一報ください。



千葉瑞穂みどりの少年団

■寄付金に税制上の優遇措置があります

緑の募金を含む当委員会への御寄付は法人税、所得税、個人住民税(県民税・市町村住民税)における優遇措置を受けられます。(市町村住民税は各市町村の条例の指定により適否が異なります)詳しくはお問い合わせください。